

海外修学旅行マニュアル

OVERSEAS SCHOOL EXCURSION
MANUAL



海外修学旅行マニュアル

OVERSEAS SCHOOL EXCURSION
MANUAL



STEP
03

海外修学旅行テーマの決定

教育目標に沿ったテーマの実現こそ最重要課題

海外修学旅行を実施する際の最重要課題は、何よりも各学校の教育目標に沿ったテーマの決定です。学校交流はもちろん、語学学習や海外の自然や歴史・文化を知ることまで、テーマの意義と概要をご案内します。実施する方法なども考慮した上で決定することが必要です。

学校交流

異なる価値観や背景を持つ現地の学校の生徒とさまざまなスタイルでコミュニケーションをはかる「学校交流」は、柔軟な国際感覚と友好の精神を育成します。

姉妹校の学生ガイドとともに訪問国の歴史や文化、産業、自然などについて調査するフィールドワーク、伝統料理を味わう食事会、民族衣装の試着、スポーツ、ゲーム、ダンス、交歓会などの幅広いプログラムが揃っています。

【交流相手校の決定法】

現在姉妹校がない場合や新しく交流校を探したい場合には、市町村の姉妹都市の学校との交流を行うケースや、旅行会社または政府観光局に紹介を依頼するなどの方法が挙げられます。修学旅行実施基準にて学校交流を盛り込むことという規定がある場合がありますので、確認してください。また、決定に際しては、日本と各国で教育制度が異なりますので、学年やカリキュラムに十分に注意してください。



文化

日本とは異なる宗教や歴史を背景に持つ海外での生活は、教科書だけでは学べない生の文化に触れることができる貴重なチャンスです。

先住民族の独自のくらしや伝統芸術を実際に体験して学べる体験型テーマパークの訪問や、著名な作品が並ぶ美術館の見学、伝統舞踊の鑑賞など、多彩なプログラムを組むことが可能です。また、食事や街の散策、買い物に至るまで、毎日の体験一つひとつが新鮮な発見の連続であり、すべてが相互理解・多文化共生の考えを深めるきっかけとなります。



歴史

世界各国の歴史遺産を直に目にすることで、それぞれの国に対する関心と理解が一段と深まり、豊かな感受性を育むことができます。

その国ならではの伝統や文化が色濃く残る寺社や教会、王宮やお城などの見学。国のシンボルとして古くから市民に親しまれている建造物や、さまざまな史実をいまに伝える史跡の見物。また、貴重な文化財が展示・収蔵されている博物館や資料館の鑑賞など、初めての訪問でも興味を持って見学できる魅力的なスポットが揃っています。



語学

各国の母語でコミュニケーションする体験は、これまで積み重ねてきた語学力を再確認する機会となります。また、帰国後の語学学習への動機づけにも効果的です。

ホームステイの場合は、ホストファミリーの家族と食事やレジャーなどをともにする長時間の交流を通して、生きた外国語にふれることができます。こうした経験は、語学力アップだけでなく、異なる文化や価値観を肌で感じる貴重な時間となり、外国語への興味・関心が高まります。

